三菱CNC“70シリーズ”

田中貴久*

MITSUBISHI CNC“70 Series”

Takahisa Tanaka

要　旨

近年，工作機械業界では，従来の欧・米・日の既存市場に加えて，中国・インド・ロシア等の新興市場が急速な立ち上がりを見せており，求められる市場ニーズについても，複雑な形状を加工できる５軸加工機などの高付加価値を持たせた高級機と一般的な普及機の二極化が進行している。

このような背景から，主に新興市場で需要の高い普及機分野の対応として，最上位機種である三菱CNC（Computer Numerical Control）“700シリーズ”の操作性を継承したグローバルスタンダード機種として，三菱CNC“70シリーズ”を開発した。70シリーズは，最新CPU（Central Processing Unit）と高性能グラフィックチップを搭載することによって従来機種より基本性能を大幅に向上させたコストパフォーマンスに優れた製品である。

主な特長は，次のとおりである。

(1)　高性能のサーボアンプ“MDS−D/DH”MDS−D−SVJ3／SPJ3”と光高速サーボネットワークで接続

(2)　表示ユニット背面にNC制御部を一体化した奥行き60mmの超薄型パネルインタイプ数値制御装置

(3)　表示ユニット前面に装着されたCF(Compact Flash(注1))カード内の加工プログラムを直接編集及び直接実行が可能

(4)　NCプログラムで指令される入力単位がマイクロメータ単位であっても，内部の補間単位を10nmで制御することで，精度の高い滑らかな機械加工を実現

（注１）　Compact Flashは，米国サンディスク社の登録商標である。

三菱CNC“70シリーズ”

速さと精度を追い求めた三菱CNCのニュースタンダードモデルである。最新のCPUと高性能グラフィックチップを搭載することによって，ワンクラス上の性能を実現した。

*名古屋製作所